



アジア・パルプ・アンド・ペーパー（APP）社の隠された排出： APP社製用紙の本当のカーボンフットプリントを計算

レインフォレスト・アクション・ネットワーク (RAN) と熱帯林行動ネットワーク (JATAN)

2010年10月

要約

APP社のスマトラでの紙生産について、より完全なカーボンフットプリント推計を作成するために、APP社パルプ工場への木材チップ供給に関連して伐採されたバイオマスや泥炭地の分解による炭素排出を推定した。こうした炭素排出は、APP社のために環境リソースマネジメント(ERM)社により実施された、公表されたカーボンフットプリント分析調査レポートでは適切に算定対象として含まれていませんでした。一方、私たちの分析においては、スマトラ島でのAPP社の紙生産に伴うカーボンフットプリントは紙1トンあたり16～21トンの二酸化炭素の範囲と推定しています。これは、土地利用による炭素排出を含んでいないERM社の紙1トンあたりの0.03トンという推定値のほぼ550～700倍です。インドネシアの紙パルプ工場と森林管理地からのAPP社の総排出量は6700万～8600万トンと推計されます。これはAPP社による排出量が、2006年の国レベルの排出量の順位で、165か国よりも上位となるレベルです。APP社製の紙製品の購入者は、APPの紙製品が非常に大きなカーボンフットプリントを持つものであり、それを同社は公表していないということを知っておくべきです。

RAINFOREST ACTION NETWORK JAPAN TROPICAL FOREST ACTION NETWORK

221 Pine Street | 5th Floor | San Francisco, CA | 94104 | Tel (415) 398-4404 | Fax (415) 398-2732 | ran.org

新宿区新宿 1-23-16 | 第二徳丸ビル 3階 | 160-0022 | Tel (03) 5269-5097 | Fax (03) 3341-2277 | jatan.org